

否定条件構文における「でなければ」の多様性

諸葛 珉(名古屋大学大学院博士後期課程)

要旨

「でなければ」をとる条件文は、因果関係により成立しており、その因果関係は仮定条件を表すことが中心となる。「でなければ」をとる構文は、「でなければ+望ましいことがら(46.7%)」と「でなければ+望ましくないことがら(53.3%)」という二種類に分けられる。否定条件形「なければ」全体が「望ましくないことがら(87%)」タイプに大きな偏りがあるのに対し、「でなければ」に限って示すと偏りが無い。また、「でなければ+望ましいことがら」となる場合では、典型的な仮定条件を表す場合のほか、仮定条件の構造をとりながら「AでなければB」という「選択肢の提示」機能を担う場合がある。なお、「でなければ」は、名詞や指示詞、準体助詞など分節しやすい語性をもつものを上接語とするため、上接語の省略ができ、自立性をもつ「でなければ」の形式を生み出すことができる。この自立性をもつ「でなければ」は、接続詞的な役割を果たし、これは「でなければ」の独自の用法である。

1. はじめに

節と節をつなげる接続助詞「ば」は、一般的に「もうそろそろ帰らなければ、電車の時間に間に合わない。」というような「条件+帰結」の構造を成り立たせる。しかし、常にこのように使われているわけではない。たとえば、「なければ」の後部要素が省略されている「もうそろそろ帰らなければ。」のように、文末に位置する場合がその例であり、この「ば」は、節と節をつなげて複文を形成する役割をしているといえない。この他にも文頭で用いられる例として、「もうそろそろ帰ろう。でなければ電車の時間に間に合わない」のような上接語が省略されているパターン「でなければ」も考えられる。

以上より、「(で)なければ」が導く構文として考えられるパターンを以下にまとめて示す。

- (1)a もうそろそろ帰らなければ、電車の時間に間に合わない。
b この件に関しては田中さんでなければ、解決できない。
- (2)a もうそろそろ帰らなければならぬ。
b この件に関しては田中さんでなければならぬ。
- (3)a もうそろそろ帰らなければ。
b この件に関しては田中さんでなければ。
- (4)a もうそろそろ帰ろう。でなければ、電車の時間に間に合わない。
b この件に関しては田中さんが必要である。でなければ、解決できない。

(1)は、「条件+(で)なければ+帰結」の構造をとる典型的な否定条件文であり、(2)は、「(で)なければならぬ」という「義務」を表す定型的慣用表現である。なお、(3)は、「(で)なければ」の

後部要素が省略されており、(2)の定型的慣用表現とほぼ同様の意味機能をもつ。(3)が主に文末で現れるのに対し、(4)は、主に文頭で現れる形として、「(で)なければ」の上接語が形式として示されないパターンである。このように、同じ「(で)なければ」形式であっても、文の中で現れる位置や文脈の前後関係によって、それらの意味機能が異なる。だとすると、同じ形式であってもその意味機能が異なる理由は、どのように説明できるのか。本稿では、否定条件構文の全体像の様相を考える一段階として、文末、文中、文頭のいずれにも現れうる形式である「でなければ」を取り上げ、その構文的特徴や意味機能について考察する。

2. 先行研究

先行研究としては、「(で)なければ」そのものを考察の対象としたものは管見の限り見当たらず、主に当為表現を考察対象とした研究の中で触れられていることが多い。当為表現に関する研究は、複雑かつ多様なバリエーションをまとめ、その推移と変遷を整理している史的研究(渋谷(1988)、田中(1967)(2002)、矢島(2013)など)と「なければならぬ」を中心とした類義表現との比較研究(郷丸(1995)、小西(2008)、高梨(2010)、田村(1997)(1999)、野林(1996)、森山(1997)など)の二種類の観点から行われている。また、条件表現に関する研究においては、多くの場合、条件形の肯定形を中心としたものが多く(益岡(1993)、田中(2006)、日本語記述文法研究会(2008)、前田(2009)など)、否定条件形を研究対象としたものはあまり見られない。

否定条件形を対象とする研究としては、藤井(2008)が話し言葉談話データを用い、「～ないと」「～なきゃ」「～なくちゃ」の構文タイプを分析し、「義務」機能の表出に着目し記述を行っている。しかし、「否定的評価」から表出される「義務」機能に注目しているため、「否定的評価」以外の場合にみられる構文的特徴については言及していない。

本稿では、これらの先行論を踏まえ、否定条件形の中でも上接語の品詞の制約がかかってくる「でなければ」を調査対象とし、否定条件構文における「でなければ」の構文分析を行い、現代日本語における「でなければ」構文の多様性と独自性を共時的に考察することを目的とする。

3. 用例調査

今回の調査では、コーパス検索アプリケーション『中納言』の「現代書き言葉均衡コーパス」から用例を収集した。検索文字列「でなければ」で、検索した結果、全3957件が見つかった。その中で、検索結果として表示された順に1000件を調査対象とした。その1000件のジャンルごとの様相を以下表1に示す。

表1 「でなければ」のジャンルごとの様相

Yahoo!知恵袋	書籍	法律	国会会議録	ベストセラー	広報誌	合計
452件	422件	44件	42件	20件	20件	1000件

4. 構文分析

本調査で採取した1000件の用例から、「でなければ」構文の種類は、「一般的否定条件構文」「定型的慣用表現構文」「評価的述語後続構文」「主節省略構文」「上接語省略構文」の五つに分けられた。構文の種類を判断する基準は、以下の通りであり、その様相は表2にまとめる。

- 「でなければ」節をとる複文である場合：「一般的否定条件構文」
- 「でなければならぬ」「でなければいけない」といった慣用的表現である場合：「定型的慣用表現構文」
- 「でなければ」の直後に否定的・肯定的評価述語が後続する場合：「評価的述語後続構文」
- 「でなければ」の後部要素が省略されている場合：「主節省略構文」
- 「でなければ」の上接語が省略されている場合：「上接語省略構文」

表2 「でなければ」の構文様相

構文の種類	件数
一般的否定条件構文	615
定型的慣用表現構文	255
評価的述語後続構文	63
主節省略構文	18
上接語省略構文	49
合計	1000

4.1. 一般的否定条件構文

「一般的否定条件構文」は、「でなければ」節をとる複文であり、主に、前件と後件の事態の間の相関関係・依存関係を表す。このような「一般的否定条件構文」は、全1000件のうち、615件で、最も多く見られるパターンである。

まず、「でなければ」節をとる複文の主節の分析において、主節の形自体が肯定形か否定形かという形式的な観点で考察すると同時に、「望ましさ」という意味的な観点も加えて分析していく。主節の分析において、主節の述語が否定形であっても、主節全体が「望ましいことがら」を表す場合もあり、逆に、主節の述語が肯定形であっても、主節全体が「望ましくないことがら」を表す場合がある。このように「望ましさ」の観点から分類するとき、前者を「+」とし、後者を「-」とする。例えば、以下のようである。

- (5) それを外せば元の黒色にもどります。が、何かにご利用するのでなければ、特に問題はありませぬからそのままでもいいでしょう。(「Yahoo!知恵袋」2005)

→「主節の肯否」は「否定形」、「望ましさ」は「+」

- (6) そして、これらを自分の中でしっかりまとめ、周りの人を説得し、協力してもらえくら

いでなければ、成功は難しいでしょう。 (『個人事業の経理』2000)

→「主節の肯否」は「肯定形」、「望ましき」は「－」

その分析の結果を以下の表3に示す。

表3 主節の述語の形の望ましき

主節の肯否		主節の望ましき		合計
肯定形	否定形	＋	－	
340件 (55.5%)	273件 (44.5%)	286件 (46.7%)	327件 (53.3%)	614件 ¹ (100%)

表3から、「でなければ」の主節は、形式的には、肯定形が否定形より一割程度高く見られ、意味的には、「でなければ＋望ましくないことがら」となる場合が「でなければ＋望ましいことがら」となる場合よりやや高いことがわかる。

諸葛(2018)では、否定条件形「なければ」全体における主節の述語や望ましきについて分析している。その結果、主節は否定形が78%、「望ましくないことがら」を表す場合が87%で、否定条件形「なければ」全体では、「望ましくないことがら」タイプに大きな偏りがあると指摘している。しかし、今回の「でなければ」に限って示すとその偏りがなくなることがわかる。これは否定条件形「なければ」一般とは区別できる「でなければ」の特徴であるといえる。

4.1.1. 「でなければ＋望ましくないことがら」タイプ

「でなければ」の主節の述語が「望ましくないことがら」となる場合を以下に挙げる。

- (5) たとえば、接見の日時・場所等を指定して、「この日でなければ、弁護士は被疑者に会えない」と一方的に告げることができるようになっているわけです。(『入門刑事訴訟法はこう読む』2000)
- (6) 仕事好きでなければ、それほどまでには働けない。(『姫神さまに願いを』2000)
- (7) (中略)そんな基盤を提供するようなものでなければ、どんな教科書であろうとあまり意味がない。(『戦勝国イギリスへ日本の言い分』2000)
- (8) 「精神的な障害なのか、脳そのものの障害なのか見極めるのがきわめて難しい。専門医でなければ、なかなか的確な治療ができないのが現状だ」(『ST青の調査ファイル』2003)

¹ 「一般的否定条件構文」は、全615件であるが、以下の1件は、主節が省略文であるため、肯否および望ましきの観点から判断しにくいものは未分類とし、対象外とした。

「警告するのもこれが最後だぞ。きみの芝居じみた真似にはこれ以上付き合いきれない。もう、いいかげんにしてくれ。そうでなければ、ぼくは…」(『ロスト・フレンド』2002)

(9)～(8)は、「でなければ+～ない」という形式をとっており、「でなければ+望ましくないことがら」という組み合わせを成り立たせる顕著なパターンである。それに対して、主節の述語は、形式的には肯定形でありながら、主節全体の意味は「望ましくないことがら」を表すものもある。

- (9) 全国ネットワークだけは、現在の制度で完成させる。そうでなければ、混乱してしまう。
(『小泉純一郎vs.抵抗勢力』2002)
- (10) 江戸城の鉄砲蔵から数百挺もの火縄銃を運び出すには、ある権限を持った者でなければ、とても不可能だ。(「血笑剣」2004)
- (11) よほど儲かっているのでなければ、かえって損になります。(「Yahoo!知恵袋」2005)

(9)～(11)は、「混乱する」「不可能だ」「損になる」といった語彙的意味そのものが否定的な意味を表す場合である。これらは、いずれも否定条件節のことがらに対する話し手の「否定的評価」がうかがえる。また、以下の用例のように、「だろう」「かもしれない」などの話し手の判断を表すモダリティ形式と共起しやすい。

- (12) こんな状態の操縦席で操縦をするというのは、乗り物酔いに極度に強い雨月でなければ、到底できないことだろう。(『歩兵型戦闘車両ダブルオー』2002)
- (13) 国文科は世間からは癖のある学科のように思われているので、ある程度、頭のいい大学でなければ、就職は厳しいかもしれないですよ。(「Yahoo!知恵袋」2005)

以上から、「でなければ+望ましくないことがら」タイプは、主節の述語が否定形である(「でなければ+～ない」)ほか、語彙的な意味そのものが否定的な意味を表し、話し手の「否定的評価」がうかがえる場合の二種類に分けられる。この場合、話し手は否定条件節のことがらを受けた後続節事態に対し、帰結として「まさにそうなる、そうなる必然性が高い」という「義務」的な認識を表出している。

4.1.2. 「でなければ+望ましいことがら」タイプ

4.1.1では、「でなければ+望ましくないことがら」となる場合を確認した。次は、「でなければ+望ましいことがら」となる場合を見てみる。

- (14) 手紙文で文章のつなぎ目に、『ですので』と入れるのはおかしいでしょうか？連発するのでなければ、使ってもおかしくはありませんが、歯切れの悪い感じを受けることは確かにあります。(「Yahoo!知恵袋」2005)
- (15) Unix, Penguinで検索してみてください。Unixをお使いでなければ、脅威ではないようすが駆除の方法も詳しく書かれていますので。(「Yahoo!知恵袋」2005)

(14)(15)は、「でなければ」の主節の述語が形式的には否定形をとり、意味的に「でなければ+望ましいことがら」を表している。なお、これらは「だろう」、「はずだ」、「ようだ」のようなモダリティ形式と共起しやすいことがわかる。また、主節の述語が形式的に肯定形をとり、意味的に「でなければ+望ましいことがら」となる用例を以下に挙げる。

- (16) 犬や猫の場合、仮にがんと診断されても、悪性で転移するものでなければ、手術によって比較的簡単に解決することができます。(『ペットの万能薬』2000)
- (17) 完全な透明化ではない。野外で遠目でなければ、すぐに見分けがつくだろう。(『我が聖域に開け扉』2003)
- (18) 自分でつくったのが持ち込み可能「簡単ホームページ」のような特殊なサーバーでなければ、ほぼ全てのレンタルサーバーでOKです。(『Yahoo!知恵袋』2005)

(16)~(18)は、「でなければ」の主節の述語が否定形であれ、肯定形であれ、「でなければ+望ましいことがら」を表す「条件+帰結」の事態間の因果関係を表している。一方、これらのタイプとは異なる場合が見られる。

- (19) 「自国を統治できない。彼らはこれまでと同様に、統治者を必要としている。それが中国でなければ、ロシアか日本ということになる。日本に韓国を統治させるべきである」(『アメリカの対日占領政策とその影響』2004)
- (20) 「この辺は旗本だの、御家人だのというものの屋敷が多い」とは書いてあるが、江戸の市街は何処も殆ど社寺でなければ、武家屋敷ばかりである。(『果てもない道中記』2002)
- (21) 亭主から「点前中にでもどうぞ」とか、点前する人と亭主が異なり、ご説明いただければよいが、そうでなければ、点前のごくはじめの頃か、またはお茶が点ったあとでおたずねするのがよい。(『茶席の会話集』2003)
- (22) ソフトは毎日更新していなければ使い物になりませんよ。ウイルスでなければ、電源関係でしょう。(『Yahoo!知恵袋』2005)
- (23) 少し酸味を感じるのであれば、醗酵バターで、そうでなければ、無塩バターです。でも、無塩バターでもメーカーによって味は異なります。(『Yahoo!知恵袋』2005)

(14)~(18)は、「でなければ」をとる複文が「仮定+帰結」の構造をとる典型的な因果関係を表す仮定条件構文である。一方、(19)~(23)は、「AでなければB」という形式で、Aと同時にAが成り立たない場合の、その他の選択肢Bを提示する、すなわち「選択肢の提示」を表す機能といえ、因果関係を表す構造とみられにくい。

また、これらは、形式的に「名詞(指示詞)+でなければ+名詞述語」という構造となっているのが特徴的である。この「選択肢の提示」機能は、物やこと自体を表す本来の名詞の性質と関連付けができると予測される。しかし、「選択肢の提示」機能を確立する条件として「でなければ」の上接語や主節の述語が必ず名詞であるとは限らない。(21)は、「指示詞+でなければ+動詞述語」と

なっているものであるが、「「ご説明いただければよい」でなければ「おたずねするのがよい」」のような「AでなければB」という同様の「選択肢の提示」機能をもつ。

4.2. 定型的慣用表現構文

「でなければ」をとる「定型的慣用表現構文」は、一語化した「でなければならぬ」「でなければいけない」の形式である。元々「なければならぬ」は、文法書の多くにおいて、熟語的な慣用・定型表現としてとらえられている。グループ・ジャマシイ(2002)は「なければならぬ」について、社会常識やことからの性質から見て、そのような義務・必要性があるという一般的な判断を述べる場合に用いられることが多い(p.383)と述べている。

今回の調査で「でなければ」の「定型的慣用表現構文」(「でなければならぬ」「でなければいけない」)は、全1000件の中、255件がみられた。以下に用例を示す。

- (24) 微に現れた細部の微妙な違いはメッセージの微妙な違いでなければならず、本来、解釈には、その微妙な違いまで反映されなければならないはずだったからである。(『占いの宇宙誌』2001)
- (25) 事故で壊れた車を修理して尚且つ新しくスポイラーも取り付けてよと言っている様なものですから。ただ、個室でなければいけないという明確な(保険会社が認める様な)理由があれば、認めてくれるかも知れませんね。(「Yahoo!知恵袋」2005)
- (26) 私のところにもよくこの種の問い合わせがくるが、こういった一般化にはかなり慎重でなければならない。(『中年期とこころの危機』2000)
- (27) しかし、美しい花々はかならず子どもの心に作用していると思う。子どものだいたいな環境をつくっている絵本は、この花々でなければいけない。(『私の絵本ろん』2005)

「でなければならぬ」「でなければいけない」は、(24)(25)の文中、(26)(27)の文末に用いられる場合のいずれもある状態に直面して何らかの行動を行うとき、そうすることが義務だ・必要だ、あるいは、それ以外の選択肢はないという判断を表す。

4.3. 評価的述語後続構文

「でなければならぬ」「でなければいけない」という表現は慣用性が高く、定型化している。しかし、データの用例を実際に見てみると、上記の定型的慣用表現で使われている後部要素「ならない」「いけない」以外にも様々な評価述語が使われていることがわかる。本稿では、「なければ」の後部要素として「ならない」「いけない」以外の評価的述語を伴う場合、それに、定型化されているとは言えないが、「でなければ」に評価的述語が直接後続して働いている場合を「評価的述語後続構文」とする。用例は、全1000件の中で、63件が見つかる。以下に用例を挙げる。

- (28) 別のメッセージに移る前に、一般的に瞬時で消えてしまう単純化が行なわれる。これは定義が曖昧だからできることで、そうでなければできないことだ。(『女の身体、男の視線』)

2000)

- (29) 大きさに言えば、理性は人間の串にある正義です。なかにしー そうですね。理性は正義でなければ意味がないと思う。(『人生の黄金律』2004)
- (30) 第三項の解説には、「体外受精を行なう病院においては、患者夫婦の戸籍を確認しておく事が望ましい」と書かれていました。この解説がある限り、法律婚でなければダメということになります。(『日本で不妊治療を受けるということ』2004)
- (31) 村の守り神として大切にされてきた泉や、ふるさとの川や湖が、開発の犠牲になって荒らされ、消えていく。その悲しみは地元の者でなければわからない。(『ムラセ係長、雨水で世直し!』2005)
- (32) あなたが自分の服を見て、リサイクルショップで売ってたら買いたいと思うものですか?そうでなければ難しいです。(『Yahoo!知恵袋』2005)
- (33) 派遣先の会社によると、そういうこともできるんだそうです。この場合やはり、現在と同じ契約金の派遣会社でなければ無理ですか?(『Yahoo!知恵袋』2005)

(28)~(33)は、「でなければ」の後部要素として「できない」「意味がない」「だめだ」「わからない」「難しい」「無理だ」といった否定的評価述語が結び付けられている。藤井(2008)では、「～ない(否定形の述語)+接続形態素+否定的評価述語」という構文が「義務」「必要」の意味・機能を表すときのメカニズムを以下のように説明している。

この構文は、「『何らかの事態Xがないこと(何らかの行為Xをしないこと)』が、よくない」という意味構造をもっている。「『何らかの事態Xがないこと(何らかの行為Xをしないこと)』が、よくない」ということは、「『事態X・行為Xが起きること・行うこと』が必要である」ということである。したがって、日本語では、「『何らかの事態Xがないこと(何らかの行為Xをしないこと)』が、よくない」という構文スキーマによって、「『事態X・行為Xが起きること・行うこと』が必要である」という「義務」「必要」の意味・機能を表していることがわかる。²

このことから「評価的述語後続構文」では、構文内の表現要素の組み合わせによって、「義務」「必要」を表出しているといえる。これは、主に、「でなければ+否定的評価述語」となる場合が頭著であるが、一方「でなければ」の後部要素が否定的評価述語ではない場合がある。

- (34) ご教授のほどよろしくお願ひします。コンクリート壁でなければ、問題ないはずです。

電話機のコードレスが使えれば、概ね大丈夫ですよ。(『Yahoo!知恵袋』2005)

- (35) どんなに仕事ができても、蓆子や清子のように自立に苦しむのは先だろう。どうして離

² 藤井(2008) p. 140

婚したのか、その理由が、胸のせいでなければよいが、と彼は思った。(『近くて遠い旅』2002)

(36) 5台という台数はNTTが推奨している台数です。何台でも接続は可能ですが、回線品質は落ちます。同時に利用をするのでなければ大丈夫かと思えます。(『Yahoo!知恵袋』2005)

(37) ただ、管理方法しだいですが、直射日光や直接照明でなく、高温の場所での管理でなければOKです。(『Yahoo!知恵袋』2005)

(34)~(37)は、「でなければ」の後部要素として「問題ない」「よい」「大丈夫だ」「OK」といった肯定的評価述語を用いる場合であり、「評価的述語後続構文」全63件の中で、23件であった。これらは、(28)~(33)の否定的評価述語を伴う場合とは対比されるパターンである。ただ、「でなければ」の主節の述語が否定的評価であれ、肯定的評価であれ、形容詞述語を伴いやすい傾向があるのは共通する。

4.4. 主節省略構文

「主節省略構文」は、表面的に否定条件節部分のみしか明示していない構文で、全1000件のうち、18件しかみられない。以下、用例を挙げる。

(38) 舶来物がすべてといった時代で、ワインもそれまでの、「赤玉パンチが美味かろう」といったものから、「やっぱりワインはブルゴーニュでなければね」というように、日本人の舌は飛躍的に国際化した時代です。(『日本酒美人』2004)

(39) (中略) どうして税金のムダ使いをさせるような行動に出るのか理解に苦しみます。政府も「不要・不急でなければ・・・」(『Yahoo!知恵袋』2005)

(40) そして、リスクの評価についても、管理官庁が管理をした上でなければと言いますがけれども、管理をする管理の内容、仕方、プログラム、アメリカから来たと言っているデータ、きょう聞こうかと思ったけれども時間がなかった。(『国会会議録』2005)

これらは、「でなければ」で終止し、主節がない。この形式が許されるのは、「定型的慣用表現」もしくは「評価的述語後続構文」の中で評価的述語が否定的な場合に基づいた形式と考えて矛盾がない。つまり、「でなければならぬ」「でなければいけない」の後部要素「ならない」「いけない」が表示されていないものと位置づけられる。

4.5. 上接語省略構文

これまで確認してきた「でなければ」構文は、すべて上接語を伴う場合であったが、少数であるものの、上接語が省略されている場合がある。全1000件のうち、49件が見つかった。

(41) 「わたしは御小人目付としてこの件を探索するが、その方の協力を仰ぎたい。でなければ

ば、とても叶わぬことだ」(『血笑剣』2004)

- (42) 時刻とか色々言われてますが、警察は事情を聞くべきですね。犯罪を犯したのは間違いないのですから。でなければ、国の秩序はメチャクチャになりますよ。(「Yahoo!知恵袋」2005)

(41)は、「でなければ+否定形」という形式であり、(42)は、語彙的な意味そのものが否定的な意味を表す述語をとっている。これらは、4.1.1で、確認した「でなければ+望ましくないことがら」という組み合わせを成り立たせる顕著なパターンと同様である。それに対し、「上接語省略構文」では、4.1.2の「でなければ+望ましいことがら」を表す場合がより多く見られる。

- (43) 美味しく焼くには、トウモロコシの種類も気おつけて、生で食べても甘いのなら、そのまま、焼いてオッケー。でなければ、茹でてから焼くと美味しいですぜ。(「Yahoo!知恵袋」2005)

- (44) うーん、殴られたという映像でも残っていれば、プレイバックしてみんなで判断するのね。残念です。私は、絶対に生徒が悪い、でなければ殴られたりしない、と思っています。(「Yahoo!知恵袋」2005)

このように、「上接語省略構文」は、「一般的否定条件構文」で見られるパターンと一致するが、「主節の述語の形と望ましさ」の関係においては、その割合が異なる。以下、表4にその様相を示す。

表4 「上接語省略構文」における主節の述語の形と望ましさ

主節の肯否		主節の望ましさ		合計
肯定形	否定形	+	-	
39件 (79.6%)	10件 (20.4%)	31件 (63.3%)	16件 (32.7%)	49件 (100%)

一方、4.1.2で述べた「選択肢の提示」機能をもつ場合もみられる。

- (45) それどころか、彼は騒ぎ立てる連中に、軽侮の念をもっていたのである。—事件をよろこぶ書生か、でなければ、亡命の臣。(『中国の歴史』2001)
- (46) いまルシアンには、養父と、名づけ親のような父がわりの人がある。二人とも大魔法使い、でなければ、科学者、でなければ自然哲学者だ。名づけ親のような母もいる。(『ストラヴァガンザ』2003)
- (47) 三木稔や原田甫は、たしかにいたように思うのだが、いずれにしても、そのほとんどが、その年、でなければ、翌年、でなければ二、三年のうちに、芸大の、あるいはべつなどこかの大学の、作曲科の学生になっているはずだ。(『私の戦後音楽史』2004)

- (48) まさにそれがポーカをしながら味わう感覚だったのである。それが愛というものだろうか？でなければ、ただの欲望？そんなことはどうでもよかった。(『オールイン』2004)
- (49) レセプト手数料は「支払手数料」を、やはり追加科目で使っています。でなければ、やはり雑費ですね。(「Yahoo!知恵袋」2005)

また、「定型的慣用表現構文」と「評価的述語後続構文」の「でなければ+否定的評価述語」となる場合が1件ずつ見られる。

- (50) 知識人は、国民の常識に基礎をおいて、いかに精妙な議論に発展させるか、でなければいけないという気がします。(『国のこころ国のかたち』2002)
- (51) 質問には履歴は残ってないですか？でなければ難しいですね。(「Yahoo!知恵袋」2005)

以上から「上接語省略構文」は、「一般的否定条件構文」や「定型的慣用表現構文」「評価的述語後続構文」の意味機能とかなり重複していることがわかる。「でなければ」は、名詞や指示詞、準体助詞など、元々分節しやすい語性をもつものを上接語とするため、上接語との接続関係が解消されやすい。そのため、自立性をもつ「でなければ」の形式も生み出すことができたと考えられる。この自立性をもつ「でなければ」は、前件と後件をつなげる接続詞的な役割を果たしているといえる。

4.6.4節のまとめ

4節では、「でなければ」の構文分析を行い、そのバリエーションを考察した。「でなければ」は、「で」の存在からその上接語は制限があるように予想されるが、構文ごとの上接語の様子を以下の表5にまとめる。

表5 構文ごとの上接語の様相

	名詞	形容詞	指示詞	準体助詞	その他 ³	合計
一般的否定条件構文	404件	31件	134件	42件	4件	615件
定型的慣用表現構文	210件	26件	5件	13件	1件	255件
評価的述語後続構文	46件	4件	7件	5件	1件	63件
主節省略構文	12件	4件	1件	1件	・	18件
上接語省略構文						49件
	全体					1000件

³ 「一般的否定条件構文」では、副詞2件(「よほど」)、助動詞2件(「(る)ようだ」、「(し)そうだ」)、「定型的慣用表現構文」では、助動詞(「(る)ようだ」)、「評価的述語後続構文」では、助動詞(「(し)そうだ」)の1件ずつ見つかかり、「その他」と分類した。

表5からわかるように、いずれの構文であっても「でなければ」の上接語としては名詞が多い。また、構文ごとの割合は、「一般的否定条件構文」>「定型的慣用表現構文」>「評価的述語後続構文」>「上接語省略構文」>「主節省略構文」の順に並べられる。

構文の性質から見ると、まず、「一般的否定条件構文」の場合、主節の述語は、形式的には否定形44.5%、肯定形55.5%で、肯定形のほうが高いが、意味的には「でなければ+望ましいことがら」46.7%、「でなければ+望ましくないことがら」53.5%で、主節が「望ましくない」ことがらとなる場合がやや高かった。「でなければ+望ましくないことがら」となる場合は、主節の述語が否定形であるほか、語彙的な意味そのものが否定的な意味を表す「否定的評価」が表される場合であり、このとき「義務」機能を担うようになる。それに対し、「でなければ+望ましいことから」となる場合は、「仮定+帰結」といった事態間の因果関係を表しながら、「選択肢の提示」機能をもつ場合がある。このとき、「でなければ」の主節は名詞述語である場合が多い。

また、「定型的慣用表現構文」の場合は、「でなければ」の後部要素としては「ならない」「いけない」が後続し、一語化した形式として、「義務」機能に特化している表現である。なお、「評価的述語後続構文」の場合は、「ならない」「いけない」以外に「できない」「意味がない」「だめだ」「わからない」「難しい」「無理だ」といった否定的評価述語が後続している場合である。一方、「でなければ」の後部要素として、「よい」「大丈夫だ」「OK」といった肯定的評価述語を用いる場合もある。「評価的述語後続構文」の場合、「でなければ」の主節の述語が否定的評価であれ、肯定的評価であれ、形容詞述語を伴いやすい傾向があることがわかる。

そして、「主節省略構文」は、「でなければ」の後部要素が欠落している形式であり、欠落していない場合、主に「定型的慣用表現構文」と同様の意味機能をもつ。最後に「上接語省略構文」は、「一般的否定条件構文」と同様のパターンがみられる。特に、「選択肢の提示」機能を表すときに、文頭で「でなければ」の形で現れるものがある。この場合「でなければ」は、接続詞的な役割を果たし、この用法は「でなければ」の独自の用法とみなされる。

上述の内容を含め「でなければ」をとる複文の主節の様相を以下の表6にまとめる。

表6 「でなければ」の主節の述語の様相

	動詞	形容詞	名詞	合計
一般的否定条件構文	447件	92件	75件	614件
定型的慣用表現構文	255件	・	・	255件
評価的述語後続構文	18件	45件	・	63件
上接語省略構文	33件	3件	13件	49件
主節省略構文				18件
全体				999件

5. おわりに—「でなければ」の位置づけについて—

本調査の結果では、「でなければ」をとる構文は、大きく二つに分けられる。まず、「でなければ+望ましくないことがら」を表す場合で、「でなければ」の主節が否定形であるほか、意味的に否定的評価を表す述語をとる構造となる場合である。このような構文は、全1000件のうち、638件⁴で、6割以上を占めている。

次に、「でなければ」の主節の述語が否定形であれ、肯定形であれ、「でなければ+望ましいことがら」となる場合がある。この中には、「条件+帰結」という典型的な仮定条件を表す場合のほか、仮定条件の構造をとりながら「AでなければB」という「選択肢の提示」機能をもつ場合がある。このときは、「名詞(指示詞)+でなければ+名詞述語」となる傾向がみられる。

このように、「でなければ」の構文は二種類に分けられるが、その割合はそれほど極端な偏りはない。これは「でなければ」に限って示した結果であり、否定条件一般「なければ」とは異なる。「なければ」全体では「望ましくないことがら」タイプに大きな偏りがあり、「義務」機能が特徴的となる。「でなければ」もその点で同じであるが、形の肯定、「望ましいことがら」か「望ましくないことがら」というあるタイプに偏るわけではなく、同程度見られることが特徴的である。

また、「でなければ」は、名詞や指示詞、準体助詞など、元々分節しやすい語性をもつものを上接語とするため、上接語の省略ができ、自立性をもつ「でなければ」の形式を生み出すことができる。この自立性をもつ「でなければ」は、接続詞的な役割を果たし、この点は「でなければ」の独自の用法である。

参考文献

- グループ・ジャマシイ(2002)『教師と学習者のための日本語文型辞典』くろしお出版
- 郷丸静香(1995)「現代日本語の当為表現—「なければならぬ」と「べきだ」—」『日本語学文学』6, pp.29-39
- 国際交流基金(1993)『教師用日本語教育ハンドブック4 文法□改訂版』凡人社
- 国立国語研究所(2001)『日本語教育のための文法用語』財務省印刷局
- 小西円(2008)「実態調査からみた『義務の表現』のバリエーションとその出現傾向」『日本語教育』138, pp.73-82
- 澤田治美編(2012)『ひつじ意味論講座2 構文と意味』ひつじ書房
- 渋谷勝己(1988)「江戸語□東京語の当為表現—後部要素イケナイの成立を中心に—」『大阪大学日本学報』7, pp.99-119
- 諸葛玟(2018)「ナケレバ節をとる複文の意味機能と構文的特徴—「バ節」との比較を中心に—」『名古屋大学人文学研究科人文学フォーラム』第1号, pp.31-43
- 高梨信乃(2010)『評価のモダリティ』くろしお出版
- 高橋太郎他(2013)『日本語の文法』ひつじ書房
- 田中章夫(1967)「江戸語・東京語における当為表現の変遷」『国語と国文学』44, pp.102-114

⁴ 「一般的否定条件構文」の327件(表3より)、「定型の慣用表現構文」255件、「評価的述語後続構文」の「でなければ+否定的評価述語」である場合40件、「上接語省略構文」の16件(表4より)をまとめた638件である。

- 田中章夫(2002)「否定条件を先行する二重否定形の動向—江戸語資料を中心として—」『国語と国文学』79(11)、pp.130-140
- 田中寛(2006)「レバ条件文における文脈的機能—論理関係と節末・文末表現に注目して—」『語学教育研究論叢』第23号、pp.167-190
- 田村直子(1997)「必然系と可能系のモダリティ：条件接続表現によるモダリティー形式を例に」『日本語と日本文学』24、pp.32-40
- 田村直子(1999)「ナケレバナラナイの用法と命題要素とのかかわり—ザルラエナイ、ベキダ、ハズダとの置換性を手がかりに—」『日本語教育』101、pp.21-30
- 仁田義雄(1991)『日本語のモダリティと人称』ひつじ書房
- 仁田義雄編(1995)『複文の研究(上)(下)』くろしお出版
- 日本語記述文法研究会(2003)『現代日本語文法4 第8部 モダリティ』くろしお出版
- 日本語記述文法研究会(2008)『現代日本語文法6 第11部 複文』くろしお出版
- 野林靖彦(1996)「「～べきだ」「～なければならない」「～ざるをえない」-3形式が表す当為判断の連関-」『東北大学文学部日本語学科論集』6、pp.69-80
- 藤井聖子(2008)「話し言葉の談話データを用いた文法研究：話し言葉で構文機能が強化する？—「～ないと」「～なきゃ」「～なくちゃ」の文法—」長谷川寿一編『心とことば—進化と認知科学のアプローチから』東京大学出版会、pp.129-151
- 藤井聖子(2013)「現代日本語における条件構文基盤の談話標識(化)—その形式と機能に関する類型試案—」『東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻紀要』20、pp.87—101
- 前田直子(2009)『日本語の複文—条件文と原因・理由文の記述的研究—』くろしお出版
- 益岡隆志(1991)『モダリティの文法』くろしお出版
- 益岡隆志編(1993)『日本語の条件表現』くろしお出版
- 森田良行(1988)『日本語の類義表現』創拓社
- 森田良行(2002)『日本語文法の発想』ひつじ書房
- 森山卓郎(1997)「日本語における事態選択形式-「義務」「必要」「許可」などのムード形式の意味構造-」『国語学』188、pp.12-25
- 森山卓郎他(2000)『日本語の文法3 モダリティ』岩波書店
- 矢島正浩(2013)『上方・大阪語における条件表現の史的展開』笠間書院
- 山口幾二(1996)『日本語接続法史論』ひつじ書房

データベース検索ツール

コーパスアプリケーション『中納言』「現代日本語書き言葉均衡コーパス」(<https://chunagon.ninjal.ac.jp/> 2017年7月17日検索)